

剣道が初めてのご家族の方々へ

剣道のことを良くご存知ないご家族の方々は、不安も多いことと思います。そこで、準備していただきたいことや、お願いしたいことなどをお知らせします。

1. 稽古日までの準備

初めのころの稽古は、経験者を除き、防具を着けることはありません。初めての稽古日までに、次のご用意をお願いします。

- (1) 剣道着 特に指定のものはありません、胴着と袴（はかま）で一揃いです。

- (2) 竹 刀 体格により、竹刀（しな）の長さが変わりますので、お店で相談の上ご購入ください。出来れば2本用意してください。専門店であれば、「初めて」と言えばいろいろ教えてくれます。ちなみに「さんまる」は三尺、「さんに」は三尺二寸を指します。
同時に、つば、つば止め、竹刀袋、を購入してください。竹刀袋は、肩ひもと外に木刀（ぼくとう）を指すベルトが着いているものが便利です。

- (3) 木 刀 木刀（ぼくとう）は、長さの規格がありますので、お店で相談して購入してください。木刀用のつば、つば止めも必要です。

- (4) 雑 巾 稽古の前後に全員で道場の雑巾がけ（乾拭き）をします。

道具を購入するお店に指定はありませんが、小田急線の代々木八幡駅前にある「八光堂」（03-3467-7816、月曜休み）は、サイズなど親切に相談にのってくれ、品揃えもあり、1回で用が済みます。一般のスポーツ用品店でも、必要なものがそろえば、まったく問題ありません。

2. 稽古開始日

- (1) 初めての稽古日には、ご家族の方を対象にした指導会を行います、そこでは、剣道着の着方、たたみ方や防具、竹刀の手入れについて、指導の先生より説明があります。必ず出席してください。特に、低学年のお子さんは、初めの1年くらいは、一人で着替えはできないとお考えください。
また、事故防止のため、竹刀の手入れは特に重要ですので、竹刀のばらし方、組み立て方などメモをとるなどして、必ず覚えるようにしてください。

- (2) 道場（体育館での稽古の時間中は道場と呼びます）に「入る時」「出る時」は、正面（ステージ）に向かって一礼してください。

- (3) 道場内での飲食は、基本的に出来ません。休憩時間の水筒は結構ですが、缶ジュースは避けてください。

3.年間を通して

- (1) 稽古は、9時から始まりますが、それまでに着替えなど準備する時間がありますから、余裕をもって、15分くらい前にはおいでください。はじめの頃は、特に着替えに時間がかかります。
家で着替えて自転車で来ることは避けてください。袴の裾が、チェーンに巻き込まれて大変危険です。着替えも稽古の一環とお考えください。
- (2) 「受付当番」が有りますので、活動のしおりをご利用の上、忘れないようにしてください。
- (3) 稽古日には、できる限り都合をつけてお子さんを応援してあげてください。
- (4) 稽古後は、剣道着、面タオル、汗拭きタオルなど洗えるものは洗い、防具など簡単に洗えないものは、陰干しなどして、カビが生えないように注意してください。特に、夏休み中は、暑い中しばらく防具を使わないこととなりますので、要注意です。
- (5) 「年間行事」にご参加ください。小さいお子さんや兄弟姉妹とご一緒でも構いません。そのようが楽しいことも多いです。
- (6) いくつかの「年間行事」を担当していただきます。経験のある父母会メンバーの方が必ずグループにおりますし、活動マニュアルも有りますので、初めての方でもまったく心配なされることはありません。
- (7) 「連絡網」があります。翌月の稽古会場や行事の前の確認、稽古の中止などです。ご協力をよろしくお願いします。
- (8) 稽古日には、必ず父母会役員がおりますので、何か有りましたらお気軽に声を掛けてください。皆で作る父母会ですので、どんどん意見を出し合って、より良い会にしていきたいと思います。

狛江少年剣道クラブ父母会
03 - 3480 - 8188 (笠間)



クラブHP <http://kskc.aki.gs/>
クラブEメール fubo@kskc.aki.gs